

小津安二郎展示室等改装業務にかかる資料展示コンセプト及び構成リスト

【資料展示コンセプト】

世界的な映画監督として大成した小津安二郎が、最も多感な青春時代を過ごした松阪での様子を中心に、ルーツである小津与右衛門家から出生地の深川時代、代用教員として赴任していた宮前時代、その後の監督時代の活躍の様子まで、その人生の足取りや人物像がわかるような総合的な展示を行う。

来訪者（ターゲット）を市民、観光客、児童生徒と幅広く考えていることから、来訪者層それぞれにわかりやすく、親しみをもたせるような構成とし、安二郎監督の顕彰、観光資源としての活用、次代を担う映像文化の人材育成を目的としていく。

また、今回整備する歴史民俗資料館は、小津安二郎が少年時代に松坂城跡とともに慣れ親しみ度々訪れていた旧図書館の建物でもあることから、その点を考慮した効果的な展示や構成、演出も行う。

【構成リスト】

○歴史民俗資料館 2 階

展示場所	展示コーナー	展示項目	展示内容	展示品例
階段室	1. エントランス	(1)展示室案内	2階の展示室へ誘う演出を行う	・タペストリー ・案内パネル
		(2)映画作品紹介	映画監督時代の紹介	・映画ポスター ・紹介パネル
		(3)愛宕町の小津家	松阪で過ごした居宅紹介や土蔵からの資料	・生活関連資料 ・土蔵からの品々
壁面A	2. 小津家の歴史と安二郎	(1)安二郎の歩み	生涯の紹介	・略年譜（年表）
		(2)ルーツと系譜	小津与右衛門家と先祖となる分家新七家の関係を紹介	・解説パネル ・家系図 ・写真
		(3)出生地深川	深川から松阪へ引っ越した経緯や深川時代の様子を紹介	・解説パネル ・深川時代の資料 ・地図、写真等
壁面A-B	3. デジタルサイネージ	(1)デジタルサイネージによる展示	①日記や手紙等からピックアップした語録を紹介し、安二郎の人物像を感じさせる仕掛け ②動画による解説（2種類）	・タッチセンサーによりルーレット方式で提示 ・イラスト、画像、テロップ、ナレーションなどにより3分程度の解説データを放映
壁面B	4. 安二郎青春時代	(1)少年期の様子	小学校時代の手紙や絵画作品などの直筆資料を展示紹介し当時の才能の片鱗を示す	・解説パネル ・直筆資料（作文・絵画・書道）
		(1)青年期の様子と松阪での生活・交友録	①大正時代の日記から若き日の安二郎の人となりを読み解き、映画監督となっていく背景を紹介する。 ②宇治山田中学時代の様子や交友録の紹介など	・日記の写し ・地図パネル ・解説文 ・直筆の手紙 ・写真資料
中央	5. 飯高資料室紹介	(1)代用教員時代の様子	代用教員を過ごした飯高宮前時代の紹介	・飯高資料室案内資料 ・資料の写し展示
中央・畳の間	6. 映画監督小津安二郎	(1)映画監督としての業績	映画監督時代のエピソードや映画関連の展示紹介	・写真 ・資料
		(2)昭和の生活道具	昭和の生活道具を映画セットのイメージで展示	・昭和の道具
壁面C	7. 紹介映像放映	(1)安二郎と松阪	安二郎と松阪の関係から作品に与えた影響、松阪での生活などをテーマに1本5分程度で5本にまとめたものを放映	・大型液晶で別途製作した動画を放映
壁面D	8. 安二郎と図書館	(1)歴史民俗資料館の紹介	展示施設である資料館がかつて図書館だったときの紹介	・解説パネル ・写真 ・窓からの景色（借景）